

令和7年度

予 定 価 格 書

- 1 工事番号 標識・標示第32号
- 2 工事名称 道路標識補修工事

a) 予定価格

金16,710,000円 (消費税抜き価格)
(上記価格に100分の110を乗じて得た額をもって予定価格とする)

b) 最低制限価格

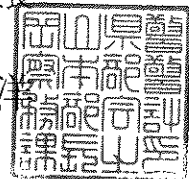
金11,960,000円 (消費税抜き価格)

上記のとおり予定価格を定める。

令和 8年 1月

岡山県警察本部会計課長

家 近 洋



令和7年度

工事設計書

No. 標識・標示第32号

単価適用月：令和7年12月
週休2日工事(発注者指定型)

工事名：道路標識補修工事

工事場所 岡山市中区円山地内(岡山市道)外

請負工事費		増減変更	
		増	減
	¥18,381,000		更正
契約		竣工	
着工		延期	

工事番号		工事場所	
7-32		岡山市中区円山地区内(岡山市道)外	
区別	内容	金額	週休2日関係 月単位 (単位:円)
直接工事費	① 路上標識工事	307,620	
	①'のうち大型標識柱材料費		
	② 路側標識工事	6,581,353	
	③ 標示工事		
	④ 廃材処理	53,266	単価 週休2日補正係数 人数 /
	⑤ 交通誘導員 B	240,746	16,100 × 1.02 × 14.66 人
	(A) 直接工事費計	7,182,985	①+②+③+④+⑤
	共通仮設費対象額	7,182,985	(A) - ①'
	α 共通仮設費率={率標準値×施工地域補正係数}×週休2日補正係数 (21.50 /) = { (15.21 /) × (1.40 /) } × (1.01 /)		市街地(DID補正)
	(B) 共通仮設費	1,544,000	共通仮設費対象額×α
間接工事費	(C) 純工事費	8,726,985	(A) + (B)
	現場管理費対象額	8,726,985	(C) - ①'
	β 現場管理費率={率標準値×施工地域補正係数}×週休2日補正係数 (58.36 /) = { (47.68 /) × (1.20 /) } × (1.02 /)		市街地(DID補正)
	(D) 現場管理費	5,093,000	現場管理費対象額×β
	(E) 工事原価	13,819,985	(C) + (D)
	一般管理費対象額	13,819,985	
	γ 一般管理費率=率標準値+契約保証費補正值 (21.42 /) = (21.38 /) + (0.04 /)		金銭の保証
	(F) 一般管理費等	2,960,125	一般管理費対象額×γ -115 /
	(G) スクラップ損料	-70,110	
	工事価格	16,710,000	(E) + (F) + (G)
			(単位:円)
消費税及び地方消費税相当額		1,671,000	税率 10 %
請負工事費		18,381,000	

工事設計内訳書 道路標識補修工事第32号

品名	仕様	数量	単位	単価	金額	備考
1. 路上標識工事						
本板(拡大板)	横断ブリスム	2.0	枚	58,300	116,600	
専用柱	電柱共用φ89.1 t4.2 L=3000	1.0	本	89,500	89,500	
材料費計					206,100	
取付	電柱共用柱、照明柱用支柱取付	1.0	基	12,900	12,900	
"	路上板取付(1枚目)	1.0	枚	14,500	14,500	
"	路上板取付(2枚目以降)	1.0	"	7,250	7,250	
撤去	路上柱(F、逆L、テーパー)の撤去	3.0	基	14,500	43,500	
"	電柱共用柱等撤去	3.0	"	7,790	23,370	
労務費計					101,520	
直接費合計					307,620	

工事設計内訳書 道路標識補修工事第32号

品名	仕様	数量	単位	単価	金額	備考
2. 路側標識工事						
本板(標準板)	横断 7°リスラム t1.0	56.0	枚	21,800	1,220,800	
"	▼型 蛍光7°リスラム 7M t1.0	15.0	"	22,000	330,000	
"	○型 7°リスラム t1.0	34.0	"	21,800	741,200	
"	○型 7°リスラム t1.0 美装	2.0	"	28,700	57,400	
"	一方 7°リスラム 7M t1.0	2.0	"	18,100	36,200	
予告板(標準板)	900×600 7°リスラム 7M t1.0	1.0	"	70,900	70,900	
本板(縮小板)	横断 7°リスラム 7M t1.0	3.0	"	17,800	53,400	
"	○型 7°リスラム 7M t1.0	5.0	"	18,700	93,500	
補助板	2型 220×600 7°リスラム 7M t1.0	12.0	"	13,100	157,200	
"	3型 320×600 7°リスラム 7M t1.0	1.0	"	19,400	19,400	
"	2-2型 150×400 7°リスラム 7M t1.0	14.0	"	11,000	154,000	
標識管理番号票	60×60 封入用紙	87.0	"	387	33,669	
連絡票	90×60 無反射塩シート	87.0	"	235	20,445	
標識管理番号取付板(大)	140×1607M 四方角丸自在ボルト2本付	14.0	組	2,720	38,080	
鋼管柱(地際樹脂塗装)	3.5m直柱埋込 φ60.5	24.0	本	16,970	407,280	施工 第32-001号
"	3.5m直柱埋込 φ60.5 美装	2.0	"	20,770	41,540	施工 第32-002号
"	3.5m曲柱埋込 φ60.5	13.0	"	24,770	322,010	施工 第32-003号
"	4.2m曲柱埋込 φ60.5	22.0	"	28,370	624,140	施工 第32-004号
"	4.5m直柱埋込 φ76.3	7.0	"	35,750	250,250	施工 第32-005号

工事設計内訳書 道路標識補修工事第32号

品名	仕様	数量	単位	単価	金額	備考
鋼管柱(地際樹脂塗装)	4.5m曲柱埋込 φ76.3	3.0	〃	47,450	142,350	施工 第32-006号
〃	3.5m直柱アンカー φ60.5	1.0	〃	39,520	39,520	施工 第32-007号
〃	4.5m直柱アンカー φ76.3	1.0	〃	64,500	64,500	施工 第32-008号
共架金具	電柱用(大)	19.0	組	6,270	119,130	
〃	専用柱用(小)	1.0	〃	5,800	5,800	
路側柱取付金具	ガードレール用 2式	4.0	〃	8,120	32,480	
〃	ガードパイプ用 2式	6.0	〃	10,200	61,200	
副支柱	L30cm	1.0	式	1,101	1,101	施工 第32-009号
〃	L45cm	16.0	式	1,651	26,416	施工 第32-010号
〃	L70cm	7.0	〃	2,569	17,983	施工 第32-011号
腕支柱	7M製 L=700 φ60.5~76.3	2.0	本	7,400	14,800	
標識板取付金具(両面用)	φ76.3 腕支柱L=100	2.0	〃	6,170	12,340	
標識板止めコの字金具	40×40×110	64.0	個	780	49,920	
〃	40×40×150	2.0	〃	1,020	2,040	
材料費合計					5,260,994	

工事設計内訳書 道路標識補修工事第32号

品名	仕様	数量	単位	単価	金額	備考
路側標識基礎	A型ボト用 φ500×700	10.0	基	16,613	166,130	施工 第32-012号
"	C型ボト用 φ500×500	2.0	"	14,031	28,062	施工 第32-013号
"	D型ボト用 φ500×600	2.0	"	11,949	23,898	施工 第32-014号
"	E型ボト用 φ500×800	1.0	"	17,307	17,307	施工 第32-015号
"	G型曲柱(削孔) φ100×500	44.0	"	10,665	469,260	施工 第32-016号
"	杭型鋼管 φ101.6×3.2t×1200	2.0	"	28,990	57,980	施工 第32-017号
建柱(ベース式)	ベース式路側柱の建込	2.0	本	7,780	15,560	
取付	標識板取付	121.0	枚	1,850	223,850	
"	補助板取付	27.0	"	932	25,164	
"	共架金具・取付金具・腕支柱等	37.0	式	2,780	102,860	
撤去	鋼管柱の撤去	67.0	本	1,850	123,950	
"	標識板の撤去	14.0	枚	932	13,048	
"	補助板の撤去	1.0	"	470	470	
"	共架金具・取付金具・腕支柱等	38.0	式	1,390	52,820	
労務費計					1,320,359	
直接費合計					6,581,353	

工事施工代価表：道路標識補修工事第32号

品名	仕様	数量	単位	単価	金額	備考
施工 第32-001号						
鋼管柱(地際樹脂塗装)	3.5m 直柱埋込	1.0	本		16,970	
鋼管柱	3.5m 直柱 t2.0 φ60.5	1.000	本	13,600	13,600	
地際防食塗装加工	φ60.5埋込柱 GL上下各200mm	1.000	本	3,370	3,370	
施工 第32-002号						
鋼管柱(地際樹脂塗装)	3.5m 直柱埋込 美装	1.0	本		20,770	
鋼管柱	3.5m 直柱 t2.0 φ60.5 美装	1.000	本	17,400	17,400	
地際防食塗装加工	φ60.5埋込柱 GL上下各200mm	1.000	本	3,370	3,370	
施工 第32-003号						
鋼管柱(地際樹脂塗装)	3.5m 曲柱埋込	1.0	本		24,770	
鋼管柱	3.5m 直柱 t2.0 φ60.5	1.000	本	13,600	13,600	
地際防食塗装加工	φ60.5埋込柱 GL上下各200mm	1.000	本	3,370	3,370	
柱曲げ加工	φ60.5	1.000	本	7,800	7,800	

工事施工代価表：道路標識補修工事第32号

品名	仕様	数量	単位	単価	金額	備考
施工 第32-004号						
鋼管柱(地際樹脂塗装)	4.2m 曲柱埋込	1.0	本		28,370	
鋼管柱	4.2m 直柱 t2.0 φ60.5	1.000	本	17,200	17,200	
地際防食塗装加工	φ60.5埋込柱 GL上下各200mm	1.000	本	3,370	3,370	
柱曲げ加工	φ60.5	1.000	本	7,800	7,800	
施工 第32-005号						
鋼管柱(地際樹脂塗装)	4.5m 直柱埋込	1.0	本		35,750	
鋼管柱	4.5m 直柱 t2.8 φ76.3	1.000	本	32,000	32,000	
地際防食塗装加工	φ76.3埋込柱 GL上下各200mm	1.000	本	3,750	3,750	
施工 第32-006号						
鋼管柱(地際樹脂塗装)	4.5m 曲柱埋込	1.0	本		47,450	
鋼管柱	4.5m 直柱 t2.8 φ76.3	1.000	本	32,000	32,000	
地際防食塗装加工	φ76.3埋込柱 GL上下各200mm	1.000	本	3,750	3,750	
柱曲げ加工	φ76.3	1.000	本	11,700	11,700	

工事施工代価表：道路標識補修工事第32号

品名	仕様	数量	単位	単価	金額	備考
施工 第32-007号						
鋼管柱(地際樹脂塗装)	3.5m 直柱アソカー	1.0	本		39,520	
特種鋼管柱	3.5m 直柱アソ付 t2.0 φ60.5	1.000	本	34,800	34,800	
地際防食塗装加工	φ60.5ベース式 基部200mm	1.000	本	4,720	4,720	
施工 第32-008号						
鋼管柱(地際樹脂塗装)	4.5m 直柱アソカー	1.0	本		64,500	
特種鋼管柱	4.5m 直柱アソ付 t2.8 φ76.3	1.000	本	59,200	59,200	
地際防食塗装加工	φ76.3ベース式 基部200mm	1.000	本	5,300	5,300	
施工 第32-009号						
副支柱	L30cm	1.0	式		1,101	
副支柱	φ60.5 L1m 7R製	0.300	本	3,670	1,101	
施工 第32-010号						
副支柱	L45cm	1.0	式		1,651	
副支柱	φ60.5 L1m 7R製	0.450	本	3,670	1,651	

工事施工代価表：道路標識補修工事第32号

品名	仕様	数量	単位	単価	金額	備考
施工 第32-013号						
路側標識基礎	C型ポット用 φ500×500	1.0	基		14,031	
アスファルト舗装盤切断	切断深15cmまで	2.400	m	656	1,574	
機械掘削	バックホウ0.13m3小規模標準以外	0.200	m3	2,443	488	
人力埋戻・タンパ転圧	再生クワッシャーRC-40	0.070	〃	8,523	596	
生コン(高炉)人力打設	18N-8-40高炉・小型構造物	0.090	〃	34,680	3,121	
基礎型枠	スワールゲート重鉛引φ500 t=0.6	0.500	m	2,980	1,490	
基礎砕石工(厚10cm)	クワッシャーRC40・縮固(タンパ転圧)	0.400	m2	1,232	492	
円柱空洞型枠	紙製ポットφ150 t=3.5	0.500	m	493	246	
中詰砂工 人力埋戻	中詰砂工(路盤用砂・人力)	0.010	m3	8,566	85	
上層路盤工(歩道)	仕上厚10cm・人力・粒調M-30	0.200	m2	1,058	211	
アスファルト舗装工(人力施工)	仕上厚5cm(車道)再生密粒AS20PK3	0.400	〃	3,000	1,200	
建柱	鋼管柱の建込	1.000	本	3,710	3,710	
舗装盤破砕積込	小規模土工	0.400	m2	1,593	637	
セメント工(高炉セメント)	配合比1:3(セメント,砂)	0.002	m3	90,640	181	

工事施工代価表：道路標識補修工事第32号

品名	仕様	数量	単位	単価	金額	備考
施工 第32-015号						
路側標識基礎	E型 ポスト用 φ500×800	1.0	基		17,307	
アスファルト舗装盤切断	切断深15cmまで	2.400	m	656	1,574	
機械掘削	バックホウ0.13m3小規模標準以外	0.300	m3	2,443	732	
人力埋戻・タンパ転圧	再生グングァーRC-40	0.100	〃	8,523	852	
生コン(高炉)人力打設	18N-8-40高炉・小型構造物	0.140	〃	34,680	4,855	
基礎型枠	スハイルダグ外垂鉛引φ500 t=0.6	0.800	m	2,980	2,384	
基礎砕石工(厚10cm)	グングァーRC40・締固(タンパ転圧)	0.400	m2	1,232	492	
円柱空洞型枠	紙製ポストφ150 t=3.5	0.800	m	493	394	
中詰砂工 人力埋戻	中詰砂工(路盤用砂・人力)	0.010	m3	8,566	85	
上層路盤工(歩道)	仕上厚10cm・人力・粒調M-30	0.200	m2	1,058	211	
アスファルト舗装工(人力施工)	仕上厚5cm(車道)再生密粒AS20PK3	0.400	〃	3,000	1,200	
建柱	鋼管柱の建込	1.000	本	3,710	3,710	
舗装盤破砕積込	小規模土工	0.400	m2	1,593	637	
モルタル工(高炉セメントB)	配合比1:3(セメント, 砂)	0.002	m3	90,640	181	

工事施工代価表：道路標識補修工事第32号

品名	仕様	数量	単位	単価	金額	備考
施工 第32-016号						
路側標識基礎	G型曲柱(削孔) φ100×500	1.0	基		10,665	
削孔(コアボートリングマシン)	削孔径100mm、深50cm	1.000	孔	6,840	6,840	
中詰砂工 人力埋戻	中詰砂工(路盤用砂・人力)	0.003	m3	8,566	25	
モルタル工(高炉セメントB)	配合比1:3(セメント,砂)	0.001	〃	90,640	90	
建柱	鋼管柱の建込	1.000	本	3,710	3,710	
施工 第32-017号						
路側標識基礎	杭型 鋼管 φ101.6×3.2t×1200	1.0	基		28,990	
杭型基礎	杭型 鋼管 φ101.6×3.2t×1200	1.000	本	8,300	8,300	
建柱(杭型基礎)	鋼管柱建込 接続金具取付含む	1.000	〃	20,600	20,600	
モルタル工(高炉セメントB)	配合比1:3(セメント,砂)	0.001	m3	90,640	90	
施工 第32-018号						
廃材処理費(DID区間有り)	路側A型	1.0	式		3,664	
残土運搬(バケット0.13m3・土砂・小規模)	ダンプトラック運転 2t積 L=24.0km	0.300	m3	9,726	2,917	
残土処分	2種建設発生土処分費	0.300	〃	1,500	450	
廃材運搬(舗装版破碎)	2t積 機械積込(小規模土工) L=24.0Km	0.020	m3	12,650	253	
廃材処理(再資源化等費)	7スアルト敷	0.040	t	1,100	44	

工事施工代価表：道路標識補修工事第32号

品名		仕様		数量	単位	単価	金額	備考
施工 第32-019号								
廃材処理費 (DID区間有り)	路側C型			1.0	式		2,542	
残土運搬(バックホ0.13m3・土砂・小規模)	ダンプトラック運転 2t積 L=24.0km			0.200	m3	9,726	1,945	
残土処分	2種建設発生土処分費			0.200	"	1,500	300	
廃材運搬(舗装版破碎)	2t積 機械積込(小規模土工) L=24.0km			0.020	m3	12,650	253	
廃材処理(再資源化等費)	7スケット殻			0.040	t	1,100	44	
施工 第32-020号								
廃材処理費 (DID区間有り)	路側D型			1.0	式		3,367	
残土運搬(バックホ0.13m3・土砂・小規模)	ダンプトラック運転 2t積 L=24.0km			0.300	m3	9,726	2,917	
残土処分	2種建設発生土処分費			0.300	"	1,500	450	
施工 第32-021号								
廃材処理費 (DID区間有り)	路側E型			1.0	式		3,664	
残土運搬(バックホ0.13m3・土砂・小規模)	ダンプトラック運転 2t積 L=24.0km			0.300	m3	9,726	2,917	
残土処分	2種建設発生土処分費			0.300	"	1,500	450	
廃材運搬(舗装版破碎)	2t積 機械積込(小規模土工) L=24.0km			0.020	m3	12,650	253	
廃材処理(再資源化等費)	7スケット殻			0.040	t	1,100	44	

道路標識・標示仕様書の特記及び追加事項は、特記仕様書のとおりとする。

特 記 仕 様 書

<p>工事番号</p> <p>工事名</p> <p>工事場所</p>	<p>標識・標示第32号</p> <p>道路標識補修工事</p> <p>岡山市中区円山地区内(岡山市道)外</p>	
<p>項 目</p>	<p>特 記 事 項</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・安全対策関係 ・設計積算関係 ・スクラップ処理関係 ・廃材処理関係 ・工事施工箇所 ・下請負に付する場合について ・建設発生土の処分について ・週休2日工事の実施について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事の施工に当たっては、交通整理員を適切に配置し、一般交通等に支障を及ぼさないように十分注意して施工するものとする。 ・ なお、本工事の交通整理員として延べ 14. 6 6 人を見込んでいます。 ・ 建柱の労務費について、路上及び路側工事共に基礎の部材に含むこととしている。 ・ 適用単価地区は、岡山市(旭川以西)を採用している。 ・ 本工事のスクラップ数量は次のとおり <ul style="list-style-type: none"> (1) 鉄材スクラップ(路上) 0. 6 9 t ✓ (2) 鉄材スクラップ(路側) 1. 4 2 t ✓ (3) アルミ材スクラップ 1 1. 5 0 kg ✓ ・ 本工事の廃材処理として、下記の数量を見込んでいます。 <ul style="list-style-type: none"> (1) アスファルト殻 0. 5 2 t ✓ (2) コンクリート殻 0. 4 4 t ✓ ・ 岡山中、岡山東、備前、瀬戸内警察署管内 ・ 受注者が工事の一部を下請負に付そうとする場合は、あらかじめ下請負人選定一覧届出書等を提出すること。 ・ 建設発生土の処分は、(株) 三海を見込んでいます。 ・ 本工事は、「発注者指定型」による岡山県週休2日工事(以下「週休2日工事」という。)の対象工事であり、実施に当たっては、本特記仕様書によるほか、別に定める「岡山県週休2日工事実施要領」によるものとする。 	<p>1 定義</p> <p>(1) 週休2日工事における「週休2日」とは、対象期間において、原則として土・日曜日を休日として確保し、現場を完全閉鎖することをいう。</p>

項 目	特 記 事 項
	<p>(2) 「対象期間」とは、現場着手日（準備工事を除く。）から現場完成日までをいう。なお、対象期間内には、計2日の休日と計6日の開所日を有する連続した8日間の期間を1回以上含むものとする。</p> <p>(3) 「完全閉所」とは、現場事務所での事務的作業を含む、工事現場における全ての作業を中断し、現場を閉所とすることという。</p> <p>(4) 「通期の週休2日の達成」とは、対象期間における土・日曜日の日数と等しい休日である土・日曜日の日数（発注者が認めた振替日を含む。）を確保し現場を完全閉所した場合をいう。</p> <p>(5) 「月単位の週休2日の達成」とは、通期の週休2日を達成した工事で、かつ、振替日を設定したときには、振替日を作業を行う土・日曜日の前後1週間以内に確保し、現場を完全閉所した場合をいう。</p> <p>(6) 「完全週休2日（土日）の達成」とは、対象期間全ての週において、休日を土・日曜日に指定し、1週間以上現場を完全閉所した場合をいう。ただし、受注者の責によらず土・日曜日に施工を行わざるを得ない場合は、土・日曜日に代わる曜日（以下、「指定曜日」という。）を指定し、現場を完全閉所するものとする。</p> <p>2 実施方法</p> <p>(1) 受注者は、契約後速やかに、監督員と週休2日の内容として、完全週休2日（土日）、月単位もしくは通期の週休2日のいずれかを実施するか工事打合簿等により協議するものとする。また現場着手前に工事打合簿に休日を明示した休日等取得計画表（以下「計画表」という。）を添付し監督員の承認を受けるものとする。</p> <p>(2) 受注者は、地元条件や天候等によりやむを得ず土・日曜日もしくは指定曜日に作業を行う必要がある場合は、振替日を設定し、事前に監督員と工事打合簿等により協議し、承認を受けるものとする。</p> <p>(3) 受注者は、週休2日工事である旨を工事看板等で現場に掲示するものとする。</p> <p>3 実施報告</p> <p>(1) 受注者は、現場完成後速やかに、計画表に対象期間内の休日の取得実績を記入したものを、監督員に提出しなければならない。</p> <p>(2) 受注者は、前項の計画表の提出と併せて休日の取得実績が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等当該現場を完全閉所したことを確認できるもの）に限る。）を提示し、監督員の確認を受けなければならない。</p> <p>4 経費の補正</p> <p>月単位の週休2日を達成した場合の補正係数を各経費に乗じて予定価格を算出しており、完全週休2日（土日）を達成した場合は、精算時に補正係数を完全週休2日（土日）を達成した場合の補正係数に変更する。また、月単位の週休2日を達成することができなかった場合は、補正なしとして変更する。</p> <p>5 その他</p> <p>「岡山県週休2日工事実施要領」及び休日等取得計画表などの参考資料については、岡山県土木部技術管理課ホームページを参照するものとする。</p>

項 目	特 記 事 項
<p>・情報通信機器の活用等による兼任制度について、</p>	<p>・ 本工事に配置する主任技術者又は監理技術者が建設業法第26条第3項第1号の規定により他の工事と兼務する場合又は建設業法第26条の5に規定する要件を満たすことにより営業所に専任で配置される技術者と兼務する場合は、建設業法施行規則第17条の2第1項第5号又は第17条の5第1項第5号に規定する人員の配置を示す計画書を本工事の契約の締結時（工期の途中で兼務する場合は兼務を開始する日までに）に提出すること。</p> <p>また、本工事が一般競争入札（条件付）により契約が締結される場合は、入札公告において建設業法第26条第3項第1号に規定する主任技術者又は監理技術者の配置が認められる場合に限り、営業所に専任で配置される技術者が建設業法第26条の5に規定する要件を満たすことにより本工事の技術者と兼務することができる。</p> <p>・ 本工事における前払金請求、中間前金私請求、部分私検査及び竣工検査は令和8年4月1日以降とする。</p>

標識工事スクラップ処理費内訳表

(単位:円)

スクラップ処分費	12月単価	単位	数量	計 金
鉄くず(路上用 ヘビーH2)	-32,500	t	0.69	-22,425
鉄くず(路側用 ヘビーH3)	-31,500	t	1.42	-44,730
アルミくず(標識板用)	-257	kg	11.50	-2,955
合 計 金 額				-70,110

